

(資料提供)

月 日(曜日)	担当館名	電話	担当者
9月4日(火)	県立近代美術館 文化の森企画広報室	088-668-1088	森 芳功 吉川 神津夫

日下八光(くさか はっこう) 日本画展を開催します

県立近代美術館では、9月15日(土曜日)より「日下八光日本画展－自然美の探求と知られざる画業」を開催します。日下八光(1899-1996年)は、現在の徳島県阿南市の出身で、日本画家・東京藝術大学教授として知られた画家です。東京美術学校(現・東京藝術大学)を卒業し、戦前の帝展(帝国美術院美術展覧会)など、一級の舞台で活躍。模写の分野でも大きな業績を残しました。本展は、日下の画業の全貌を紹介する初の回顧展となります。

- 1 名称 日下八光日本画展－自然美の探求と知られざる画業
- 2 会期 平成30年9月15日(土曜日)～11月4日(日曜日)
- 3 会場 県立近代美術館2階 展示室3
- 4 主催 徳島県立近代美術館
- 5 共催 四国放送
- 6 後援 徳島新聞社、NHK 徳島放送局、エフエム徳島、(公財) 徳島県文化振興財団
- 7 協力 国立歴史民俗博物館
- 8 助成 (一財) 地域創造
- 9 内容 日下八光は96歳まで精力的に活躍し、長い画業のなかで多彩で魅力的な業績を残しました。この展覧会は、その全貌を3つのパートで紹介します。一つめは代表的な日本画作品です。戦前の帝展や戦後の日展(日本美術展覧会)など、当時の一級の舞台で発表した大作が見どころとなります。二つめは、大正時代から昭和の戦後にかけて描かれた緻密で美しいスケッチ群。その中でも昭和初期に朝鮮各地で描いた作品は、失われた風景や風俗の記録として韓国の研究者からも注目されているものです。三つめは模写作品です。模写作品では日下が後半生を捧げた装飾古墳の模写の名品などをご覧ください。
- 10 開館時間 午前9時30分～午後5時

1.1 休館日 毎週月曜日（9月17日、24日、10月8日を除く）、9月18日（火曜日）、9月25日（火曜日）、10月9日（火曜日）

1.2 観覧料 一般800円／高校生・大学生600円／小学生・中学生400円

*20名以上の団体は2割引

*65歳以上の方で年齢を証明できるものをご提示いただいた方は半額

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をご提示いただいた方とその介助をされる方1名は無料

*小学生・中学生・高校生は、土曜日・日曜日・祝日・振替休日及び秋休み中は無料

*特別展の観覧料で所蔵作品展もご覧いただけます。

1.3 関連事業

○展示解説：9月16日（日曜日）、10月7日（日曜日）いずれも午後2時～3時

○手話通訳つき展示解説：10月7日（日曜日）午前10時～12時

○こども鑑賞クラブ「スケッチ見にいこう！」：10月27日（土曜日）午後2時～2時45分

○日下八光を知る講座－3つの視点から：10月28日（日曜日）午後1時30分～4時

○日本画ワークショップ：10月20日（土曜日）午前10時～午後4時

※内容等詳しくは、展覧会チラシ裏面をご覧ください。